

ヒルフェ通信(1月号) ❖ そっと寄り添いやさしくサポート ❖

「公益社団法人成年後見支援センターヒルフェ」は東京都行政書士会が社会貢献の一環として設立した法人です。



新年明けましておめでとうございます。本年も、ヒルフェの活動や成年後見に役立つ情報を掲載してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。



◆特別区長会長(江東区長)を役員が訪問しました

10月30日(水)、今年度新たに特別区長会会長に就任した山崎孝明江東区長を山崎節子理事長ほか副理事長、専務理事、担当理事が訪問し、山崎理事長の就任の挨拶と事業報告をしました。9月17日(火)の区長会事務局の訪問に続いての訪問でした。

ヒルフェでは、毎年、特別区長会および区長会事務局長を役員が訪問し、ヒルフェの活動、事業成果を報告し、当法人への理解と支援をお願いしてきました。特別区長会での理解が各区および各区の社会福祉協議会での理解につながることを期待してです。これまで、前会長である西川太一郎荒川区長からは、ヒルフェへの深いご理解をいただき、ヒルフェセミナーへのご協力や総会へのメッセージなど力強いご支援をいただいております。



今後も特別区長会会長には当法人への一層のご支援をいただけるよう、働きかけてまいります。

◆ヒルフェ災害時緊急連絡用掲示板につきまして

ヒルフェホームページには「災害時緊急連絡用掲示板」が設置されています。これは、大規模災害時を想定して設置されました。電話等で連絡ができないときの、情報交換や安否確認のツールの一つとして利用いただけたらと思います。

当初は主に大地震を想定していたので、「震度6以上の災害の際に使用」とありますが、昨年の台風や豪雨災害のような時にもご利用ください。ただし、それを担当者がチェックして何かするという事は予定しておりません。大規模災害の時は、担当者もどのような状態になっているかわからないからです。ですので、一人でも多くの会員にこのページの存在を認識していただき、そのときにこのページを確認できる会員が情報交換し、お互いの安否確認や受任している被後見人等の安否確認に使っていただくことを目的としています。ヒルフェのTOPページ、会員専用ページのログインボタンの横にenterボタンがあります。どうぞ、一度のぞいてみてください。

昨年は、台風や豪雨が大きな災害をもたらし、そして大規模ではないものの地震は依然として各地で頻発していました。今年は穏やかな年であることを願いつつも、備えは常に必要です。自分の身を守れなければ、自分の家族はもちろん、被後見人等の方たちのことも守ることはできないということを今一度考えたいと思います。



◆ヒルフェ会員へのお知らせ

ヒルフェで使用していた会員用のメーリングリストのサービスが12月末で終了するため、9月よりメーリングリストのサービス会社を変更しています。ヒルフェ広報におきまして、新サービスへの移行作業は終了しておりますが、メーリングが届かなくなったなどということがございましたら、広報までお知らせください。